



サービス連合新聞

〒160-0002
東京都新宿区四谷坂町9-6
坂町Mビル2F
03-5919-3261
発行人 石川 聡一郎

第19回定期大会開催

2019～2020年度運動方針・役員体制を決定



主催者挨拶を行う後藤会長

サービス連合は7月17日(水)にシエラトン都ホテル東京において「第19回定期大会」を開催し、役員・代議員・傍聴者など173名が出席しました。「2019春季生活闘争のまとめ」、「2017～2018年度運動のまとめ」、「2019～2020年度運動方針」、「2019秋闘方針」、「2020春季生活闘争方針策定にむけて」、「規定の改訂」、「会計規定別表の追加」、「2019～2020年度役員体制」、「2018年度活動・決算報告」および「剰余金処分」、「2019年度予算」の各議案が執行部から提案され



議長団の山田代議員(左)と井上代議員(右)

ました。すべての議案が原案通り可決され、2019年度がはじまりました。(2面に運動方針要旨を掲載)山口副会長の挨拶で開会した定期大会は、井上代議員(ヒルトン連合会)と山田代議員(KNTグループ労連)の2名を議長団に選出して議事に入りました。主催者を代表して挨拶した後藤会長は「共生と連



来賓
連合 神津会長

帯」、「選挙と政治」、「2019春季生活闘争」、「組織拡大」、「産業政策」、「20周年にむけて」と6項目の取り組みの重要性について訴え、出席代議員による定期大会での活発な議論を要請しました。来賓としてお迎えした連



来賓
私鉄総連 田野辺委員長

合の神津会長、ならびに私鉄総連の田野辺委員長からは日頃の労働運動への協力に對しての御礼とともに力強い連帯のご挨拶をいただきました。また、今大会では本部役員選挙が行われ、後藤会長をはじめ36名の役員が選出されました。なお、今大会をもって、長きにわたりご活躍いただいた長縄会長代理や千葉事務局長、橋本副

また、今大会では本部役員選挙が行われ、後藤会長をはじめ36名の役員が選出されました。なお、今大会をもって、長きにわたりご活躍いただいた長縄会長代理や千葉事務局長、橋本副

ツリストサービス 北海道添乗員労働組合 歓迎新規加盟組合

定期大会の議事の中で新規加盟組合である、KNTグループ労働組合連合会・ツリストサービス北海道添乗員労働組合の糸岡執行委員長から力強い挨拶を頂きました。会場からは満場の拍手で新しい仲間の加盟を歓迎しました。



ツリストサービス北海道添乗員労働組合 糸岡執行委員長



代議員による表決の様子

事務局長をはじめ6名が本部役員を退任され、感謝の意を込めて退任表彰を行いました。(2面に関連記事)

【強固な組織基盤の確立】

より充実した情報共有と活動支援の実現にむけ、本部と地連が十分に連携し、加盟組合との日常的なコミュニケーションがはかれる環境づくりを行います。執行部に必要な知識・スキルやその習得に向けた研修・資料などを体系的にとりまとめた「人財育成プログラム」について、必要に応じ内容の充実や見直しなどに取り組みます。

組織拡大については2019～2020年度の目標として、「組織人員五万人」の達成に向け、4つの分野で4,000人(企業内・関連企業2,700名、未組織400名・未加盟900名)の組織拡大に取り組みます。

【労働環境の整備と向上】

春季生活闘争・秋闘については魅力ある産業の実現を目指して、労働条件の向上にむけ引き続き取り組みます。中期的な賃金目標の実現にむけて、これまでの要求水準の考え方に加え「指標」を基にした要求水準策定等も検討し、状況分析を十分行なったうえで、要求基準の策定に取り組みます。労働条件を引き上げ、この産業で働くことを魅力的なものとするため中期的な賃金目標「35歳年収550万円」の実現にむけ引き続き取り組みを進めます。総実労働時間短縮にむけて引き続き「第4期時短アクションプラン」に取り組みます。加盟組合の実態把握につとめるとともに、分析を行います。「サービス連合『諸基準』集」については、

2019～2020年度 運動方針要旨

労働環境の変化への対応として新たな基準の策定も検討します。男女平等参画社会の実現にむけて、引き続き「サービス連合・男女平等参画推進計画」に基づき取り組みを進めます。加盟組合での取り組み促進にむけて、必要性の周知と取り組み支援を行います。

【産業政策の提言と実現】

各加盟組合にたいして政策・制度要求にむけた意見集約を行い、政策の整理、議論を行います。また業種特有の課題についても、引き続き議論を行います。地域の政策の整理、議論を行うべく、地連との連携を行うこととします。国の予算策定スケジュールを念頭に重点政策を策定し、政党や観光庁長官、各省庁や業界団体に対して要請行動を行います。また、厚生労働委員会、国土交通委員会の国会議員を中心に訪問し、重点政策の内容を説明、実現にむけて取り組みます。

【社会への関与と共生と連帯】

サービス連合の活動内容や考え方を加盟組合と共有し運動の推進を強化するためにも、年間計画を策定し、各種媒体の特性を生かし広報・情報宣伝活動を推進していきます。加盟組合執行部のみならず組合員一人ひとりと「明日づくりプロジェクト推進委員会」において社会貢献活動の更なる取り組み強化に向けた推進策を検討するとともに、加盟組合に対し社会貢献活動の目的についても理解浸透を行うこととします。

サービス連合では、一人年間1000円の組織共済掛け金を納入して頂き、以下の場合に弔慰金・災害見舞金を支給する組織共済を実施しています。以下の事由が発生しましたら所属する労働組合を経由してサービス連合に申請して下さい。詳細は、サービス連合ホームページをご覧ください。

サービス連合組織共済

死亡弔慰金	
組合員	15万円
組合員の配偶者	8万円
組合員が扶養する子供	3万円
災害見舞金・持家(自然災害除く)	
全焼・全損壊	50万円
半焼・半損壊	25万円
相当な被害	3万円
※借家の場合も支給があります	

今後の予定

- 地連大会スケジュール
- 8月26日 東日本地連大会
- 8月27日 西日本地連大会
- 8月28日 九州地連大会
- 8月29日 北海道地連大会
- 8月29日 中部地連大会
- 9月11日 沖縄地連大会

—2019年6月、全労済から「こくみん共済 coop」へ—

たすけあいの輪をむすぶ
「こくみん共済 coop」スタート!

こくみん共済 coopは、
「共済」を通じて人と人との「たすけあいの輪」をむすび、
「安心のネットワーク」を広げていきます。



住みいる共済 大井町共済 足利共済 湯島共済 大宮共済 大塚共済 池袋共済 有楽町共済 有明共済 有田共済 有馬共済 有馬共済 有馬共済 有馬共済 有馬共済

こくみん共済



ろうきんは
はたらく人の生活を
親身になって
変えてくれる。
だから、私の
メインBANK。

けっこう使える
ろうきん

あなたと
わかちあつ
次の一歩

2019~2020年度 サービス連合新執行部

廣末副会長
(都ホテルズ&リゾート労連)



森岡副会長
(リーガ労連)



笹山会長代理
(JTBグループ労連)



岡本会長代理
(帝国ホテル労組)



後藤会長(専従)
(帝国ホテル労組)



石川事務局長(専従)
(JTBグループ労連)



岡崎副会長
(日本旅行労組)



津和崎副会長
(阪急阪神交通社グループ労連)



山口副会長
(KNTグループ労連)



齋藤副会長
(藤田観光労組)



平松中央執行委員(専従)
(日本旅行労組)



高橋中央執行委員(専従)
(KNTグループ労連)



木村副事務局長(専従)
(阪急阪神交通社グループ労連)



矢野副事務局長(専従)
(都ホテルズ&リゾート労連)



櫻田副事務局長(専従)
(帝国ホテル労組)



渡邊中央執行委員
(近鉄エクスプレス労組)



永江中央執行委員
(JTBグループ労連)



直田中央執行委員
(中の坊労組)



宍甘中央執行委員
(IHG・ANAホテルズ労連)



海瀬中央執行委員(専従)
(東武トップツアーズ労組)



眞田中央執行委員
(阪急阪神ホテルズ労組)



中山中央執行委員
(名古屋観光ホテル労組)



岡野中央執行委員
(ホテルニューグランド労組)



中谷中央執行委員
(函館国際ホテル労組)



高玉中央執行委員
(京王観光労組)



(4面につづく)

森特別中央執行委員
(KNTグループ労連)



神田特別中央執行委員
(JT Bグループ労連)



山中中央執行委員
(IHG・ANAホテルズ労連)



藺田中央執行委員
(KNTグループ労連)



松本特別中央執行委員



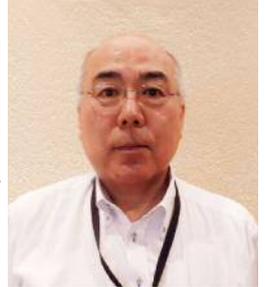
傳田特別中央執行委員



藤井特別中央執行委員



山本特別中央執行委員



サービス連合第19回定期大会にて本部役員選挙が行われ、再選の後藤会長(帝国ホテル労組)をはじめ、36名の役員が選出されました。
新体制となり、サービス連合の2019年度がスタートしました。

寺門会計監査
(東武トップツアーズ労組)



鷺海会計監査
(藤田観光労組)



二宮会計監査
(リーガ労連)



橋本前副事務局長
(阪急阪神交通社グループ労連)



千葉前事務局長
(JT Bグループ労連)



長縄前会長代理
(JT Bグループ労連)



森谷前会計監査
(藤田観光労組)



有馬前中央執行委員
(JT Bグループ労連)



青木前中央執行委員
(KNTグループ労連)

退任した役員

退任された役員の皆様、
長きにわたり活動お疲れ様でした。